

平成27年度 学術情報リテラシー教育担当者研修  
国立情報学研究所(2015.11.18)

---

# 学術情報リテラシー教育 における企画・立案

同志社大学 学習支援・教育開発センター事務長  
社会学部嘱託講師「学術情報利用教育論」

井 上 真 琴



# 本日の内容

---

- I. 「学ぶ」とは何かを知る
- II. アクティブ・ラーニングの取り込み
- III. プログラム事例と今後の展開



## 企画・立案の前に確認すること

図書館は従来、情報源を貸し出したり、配信したり、契約した情報源へのアクセスを保証したりと、つねに情報源の流通、ロジスティクス（物流）を重視してきた。

今後の学術情報リテラシー教育はその視点から脱却し、届いた情報をどう利用すれば、学生の認知・思考が活性化し、学習成果を生むのかを焦点とすべきである。

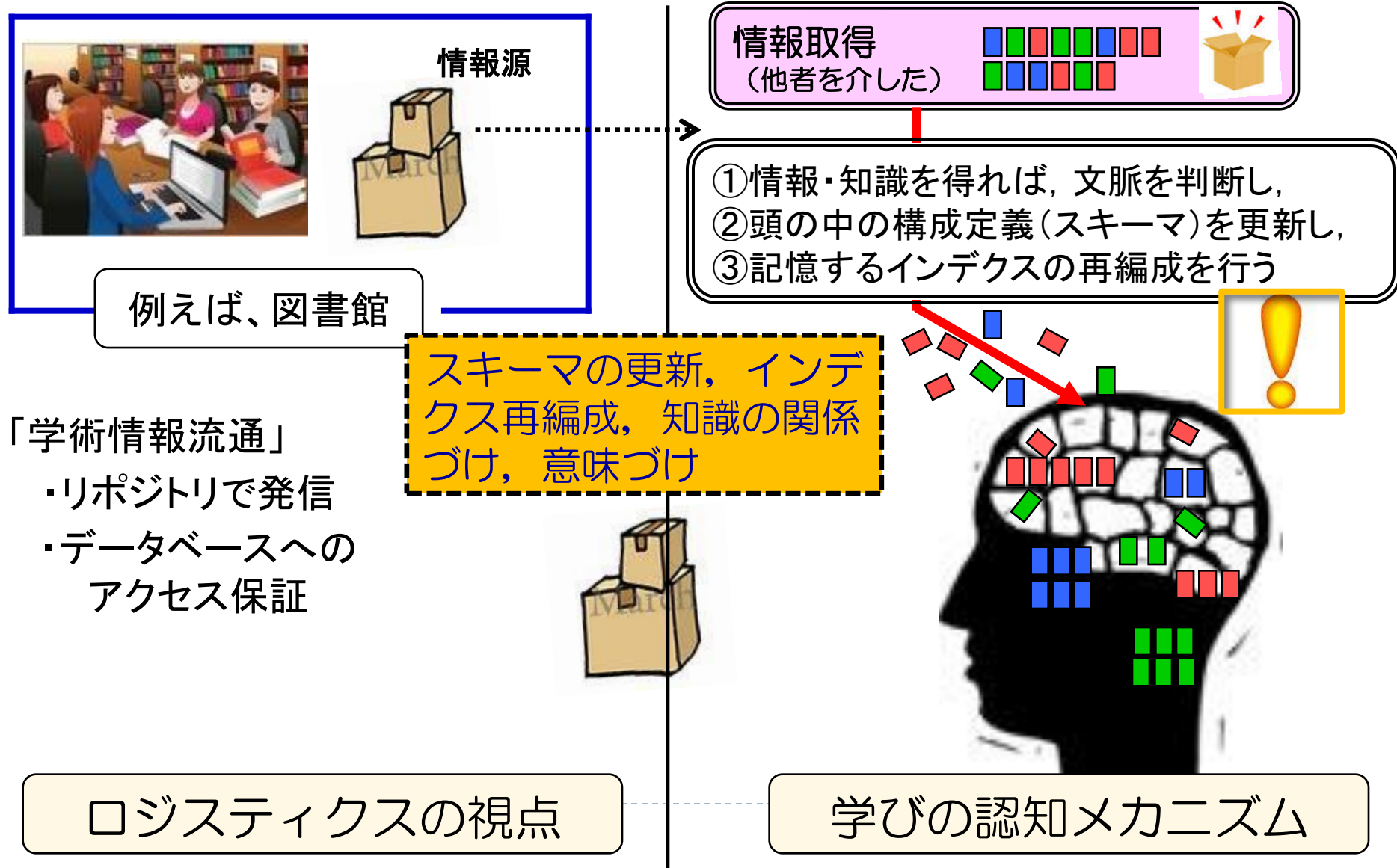
それを可能にする有力な学び（の手法）がアクティブ・ラーニングであり、アクティブ・ラーニングを取り込んだ学術情報リテラシー教育プログラムの開発が重要になる。

学生の学習行動を変える情報源の利用方法を提示し、得た情報を用いてどのように知識を創造するかについて、事例をもとに考えたい。



# I. 「学ぶ」とは何かを知る

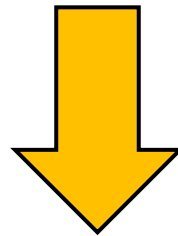
## ロジスティクスでなく認知メカニズムが焦点



## 学習（学ぶ）とは何か

---

- ▶ 日々得る情報を批判的に摂取し、新しい知識を創るために、頭の中の思考のスキーマ、インデクスを更新し、知識を再定義・再構成するプロセスそのもの。



**Fabulous!!**

---

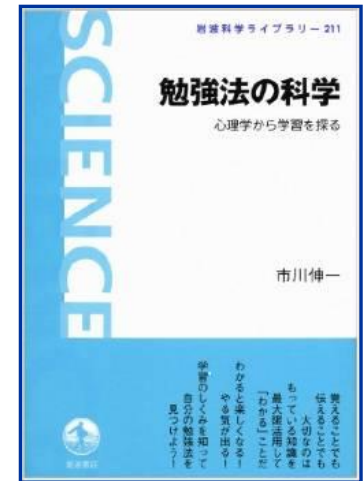
エルゼビアサイエンス ライブラリ・コネクトセミナー

- ▶ 「情報リテラシー教育」(2009. 12)

# 市川伸一 『勉強法の科学』

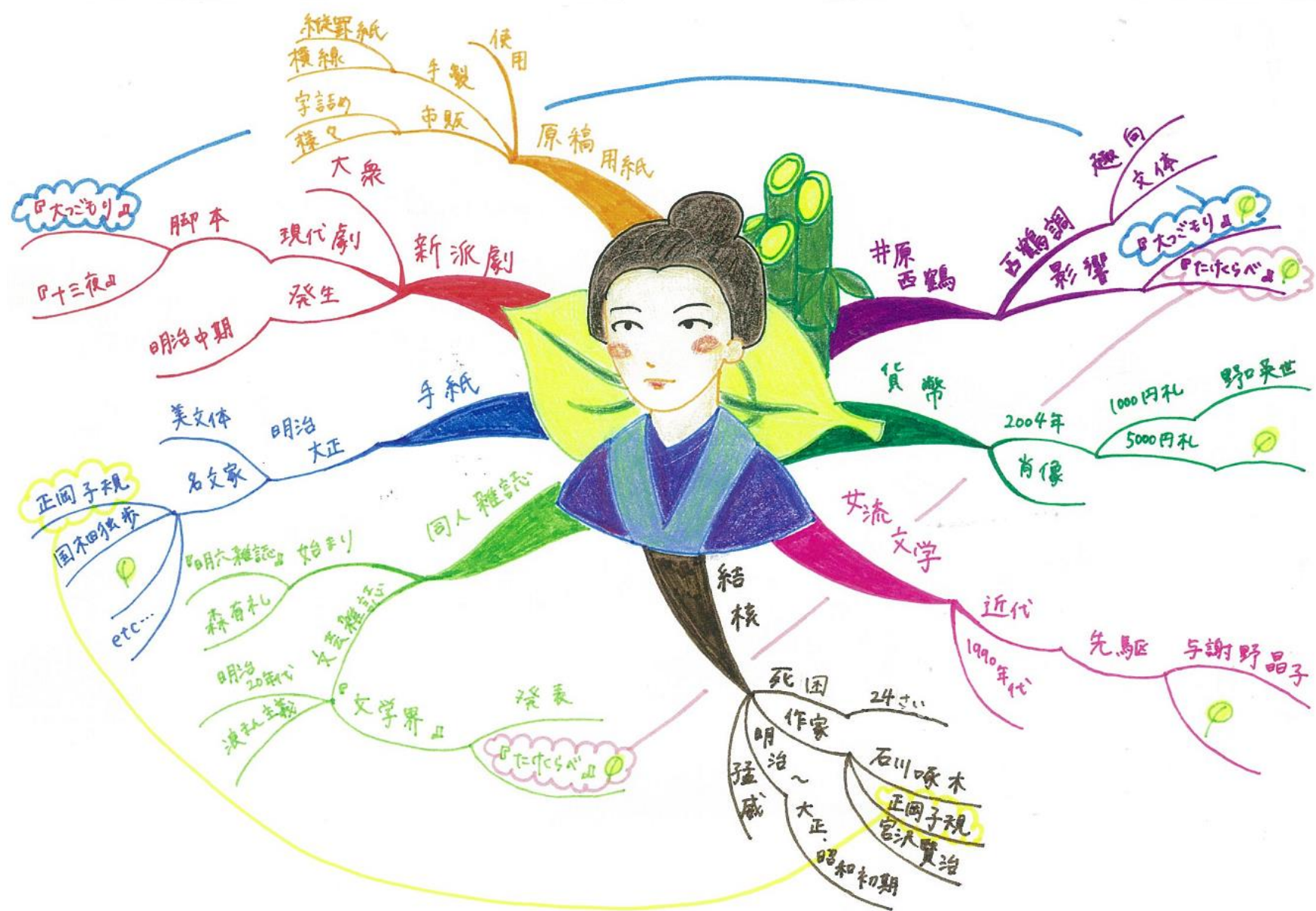
覚えること、伝えること、分かること

- ▶ 〔原理や法則等を〕分かった人は、簡単に覚えられるし、まず忘れない。ここで大切なことは、一見ばらばらのものに、なんらかの関係を見出せば、覚えやすくなるということである。
- ▶ 物事の間関係が分かれば、わたしたちは実によく覚えることができる。ただし、それが分かるためには、知識が必要なことに注意してほしい。



市川伸一. 勉強法の科学: 心理学から学習を探る. 岩波書店, 2013, 110p

# I. 「学ぶ」とは何かを知る



## アクティブ・ラーニングが言語化できない①

---

- ▶ アクティブであるべきなのは、学生の行動(Behavior)ではなく、認知(Cognition)であり、学生の「認知的な」姿勢をアクティブにすることが重要(メールマガジン「Beating」第58号)
  - ▶ 学習は、学習者の能動的探索による知識構造体(スキーマ)の組み替えであり、その過程のコミュニケーション行為により、知識が社会的に構成されることを重視
  - ▶ コミュニケーションの文脈デザインと知識再構成過程への関与〔情報リテラシー教育プログラム〕により学習支援が可能
- 





## アクティブ・ラーニングが言語化できない②

### ▶「思考を活性化する」学習形態

- ・実際にやってみて考える。
- ・意見を出し合って考える。
- ・わかりやすく情報をまとめ直す。
- ・応用問題を解く。
- ・振り返る(省察する)。

＝活動を介してより深くわかる

**形態・呼称:** 課題探求型学習, PBL (Project-, Problem-Based Learning), 学生参加型授業その他

**理論・手法:** アンカード・インストラクション, 相互教授法, ジグソーメソッド, ゴールベースドシナリオ, LTD等

## 学習（教育）効果を高めるデザイン

---

### ▶ インストラクショナルデザイン

#### ※アクティブ・ラーニングの取り込み

1. 行動主義：定型行動の正確さ
2. 認知主義：応用・転移
3. 社会構成主義（状況的学習観）：実践と協同

### ▶ 学習環境デザイン ※ラーニング・コモンズ

学習者が多種多様な学習資源にアクセスできるように  
空間的・社会的デザインを施す。

「行為や認知を誘発する資源」としての環境。

---

## よい学習を導くポイント

---

- ▶ 最もよい学習は、学習者が自身のまだあやふやな段階の思考過程を明示化し、学習過程を通して明示化し続けるときに起きる。
- ▶ 会話や文章によって自分の思考過程を表現し、自分の知識の状態を省察する機会を与えられるときに、よりよく学ぶことができる(省察とメタ認知)。
- ▶ 学習科学にもとづいた教室は、省察を促すようにデザインされている、それらの多くは、生徒に自らの思考過程を明示化しやすくする道具を与えることによって、省察を促進している。

R.K.ソーヤー編. 学習科学ハンドブック. 培風館, 2009, 490p

---

Learning Assistant  
学助  
09:11-10:15  
11:15-12:15  
13:15-14:15  
15:15-16:15  
17:15-18:15  
19:15-20:15  
21:15-22:15  
23:15-24:15  
25:15-26:15  
27:15-28:15  
29:15-30:15  
31:15-32:15  
33:15-34:15  
35:15-36:15  
37:15-38:15  
39:15-40:15  
41:15-42:15  
43:15-44:15  
45:15-46:15  
47:15-48:15  
49:15-50:15  
51:15-52:15  
53:15-54:15  
55:15-56:15  
57:15-58:15  
59:15-60:15  
61:15-62:15  
63:15-64:15  
65:15-66:15  
67:15-68:15  
69:15-70:15  
71:15-72:15  
73:15-74:15  
75:15-76:15  
77:15-78:15  
79:15-80:15  
81:15-82:15  
83:15-84:15  
85:15-86:15  
87:15-88:15  
89:15-90:15  
91:15-92:15  
93:15-94:15  
95:15-96:15  
97:15-98:15  
99:15-100:15  
101:15-102:15  
103:15-104:15  
105:15-106:15  
107:15-108:15  
109:15-110:15  
111:15-112:15  
113:15-114:15  
115:15-116:15  
117:15-118:15  
119:15-120:15  
121:15-122:15  
123:15-124:15  
125:15-126:15  
127:15-128:15  
129:15-130:15  
131:15-132:15  
133:15-134:15  
135:15-136:15  
137:15-138:15  
139:15-140:15  
141:15-142:15  
143:15-144:15  
145:15-146:15  
147:15-148:15  
149:15-150:15  
151:15-152:15  
153:15-154:15  
155:15-156:15  
157:15-158:15  
159:15-160:15  
161:15-162:15  
163:15-164:15  
165:15-166:15  
167:15-168:15  
169:15-170:15  
171:15-172:15  
173:15-174:15  
175:15-176:15  
177:15-178:15  
179:15-180:15  
181:15-182:15  
183:15-184:15  
185:15-186:15  
187:15-188:15  
189:15-190:15  
191:15-192:15  
193:15-194:15  
195:15-196:15  
197:15-198:15  
199:15-200:15  
201:15-202:15  
203:15-204:15  
205:15-206:15  
207:15-208:15  
209:15-210:15  
211:15-212:15  
213:15-214:15  
215:15-216:15  
217:15-218:15  
219:15-220:15  
221:15-222:15  
223:15-224:15  
225:15-226:15  
227:15-228:15  
229:15-230:15  
231:15-232:15  
233:15-234:15  
235:15-236:15  
237:15-238:15  
239:15-240:15  
241:15-242:15  
243:15-244:15  
245:15-246:15  
247:15-248:15  
249:15-250:15  
251:15-252:15  
253:15-254:15  
255:15-256:15  
257:15-258:15  
259:15-260:15  
261:15-262:15  
263:15-264:15  
265:15-266:15  
267:15-268:15  
269:15-270:15  
271:15-272:15  
273:15-274:15  
275:15-276:15  
277:15-278:15  
279:15-280:15  
281:15-282:15  
283:15-284:15  
285:15-286:15  
287:15-288:15  
289:15-290:15  
291:15-292:15  
293:15-294:15  
295:15-296:15  
297:15-298:15  
299:15-300:15  
301:15-302:15  
303:15-304:15  
305:15-306:15  
307:15-308:15  
309:15-310:15  
311:15-312:15  
313:15-314:15  
315:15-316:15  
317:15-318:15  
319:15-320:15  
321:15-322:15  
323:15-324:15  
325:15-326:15  
327:15-328:15  
329:15-330:15  
331:15-332:15  
333:15-334:15  
335:15-336:15  
337:15-338:15  
339:15-340:15  
341:15-342:15  
343:15-344:15  
345:15-346:15  
347:15-348:15  
349:15-350:15  
351:15-352:15  
353:15-354:15  
355:15-356:15  
357:15-358:15  
359:15-360:15  
361:15-362:15  
363:15-364:15  
365:15-366:15  
367:15-368:15  
369:15-370:15  
371:15-372:15  
373:15-374:15  
375:15-376:15  
377:15-378:15  
379:15-380:15  
381:15-382:15  
383:15-384:15  
385:15-386:15  
387:15-388:15  
389:15-390:15  
391:15-392:15  
393:15-394:15  
395:15-396:15  
397:15-398:15  
399:15-400:15  
401:15-402:15  
403:15-404:15  
405:15-406:15  
407:15-408:15  
409:15-410:15  
411:15-412:15  
413:15-414:15  
415:15-416:15  
417:15-418:15  
419:15-420:15  
421:15-422:15  
423:15-424:15  
425:15-426:15  
427:15-428:15  
429:15-430:15  
431:15-432:15  
433:15-434:15  
435:15-436:15  
437:15-438:15  
439:15-440:15  
441:15-442:15  
443:15-444:15  
445:15-446:15  
447:15-448:15  
449:15-450:15  
451:15-452:15  
453:15-454:15  
455:15-456:15  
457:15-458:15  
459:15-460:15  
461:15-462:15  
463:15-464:15  
465:15-466:15  
467:15-468:15  
469:15-470:15  
471:15-472:15  
473:15-474:15  
475:15-476:15  
477:15-478:15  
479:15-480:15  
481:15-482:15  
483:15-484:15  
485:15-486:15  
487:15-488:15  
489:15-490:15  
491:15-492:15  
493:15-494:15  
495:15-496:15  
497:15-498:15  
499:15-500:15  
501:15-502:15  
503:15-504:15  
505:15-506:15  
507:15-508:15  
509:15-510:15  
511:15-512:15  
513:15-514:15  
515:15-516:15  
517:15-518:15  
519:15-520:15  
521:15-522:15  
523:15-524:15  
525:15-526:15  
527:15-528:15  
529:15-530:15  
531:15-532:15  
533:15-534:15  
535:15-536:15  
537:15-538:15  
539:15-540:15  
541:15-542:15  
543:15-544:15  
545:15-546:15  
547:15-548:15  
549:15-550:15  
551:15-552:15  
553:15-554:15  
555:15-556:15  
557:15-558:15  
559:15-560:15  
561:15-562:15  
563:15-564:15  
565:15-

[illegible]



## 2つのアプローチと実践

### ▶ スキル志向アプローチ: スキル中心主義

理想的な情報利用に必要な一連のスキルが焦点。図書館関係者、情報管理の専門家の視点から情報リテラシーを捉える。

### ▶ 利用者志向アプローチ: 経験の共有主義

コミュニティに所属する人々が、状況や文脈に応じた効果的な情報利用経験(理解)を蓄積し、成員間で共有することを重視。

多様な情報利用の在り方を認識し、経験することによって、学習成果として情報探索・利用手順のレパートリーを増やすことを目指す。

	スキル志向アプローチ	利用者志向アプローチ
視点の所在	情報管理の専門家	利用者
前提事項	個人の属性	共有経験
学習成果	スキル(属性)の習得	多様な情報探索・利用手順の習得

瀬戸口誠. 情報リテラシー教育とは何か: そのアプローチと実践について. 情報の科学と技術. 2009, vol.59, no.7, p.316-321.

**教育開発・実践センター**  
Fder／Academi Instructor

**図書館**  
図書館員

高等教育論の知見  
教育方法論の知見

図書館情報学の知見

**大学が提供する  
情報資源**

教育理論

学習科学

教育工学

教授法

ラーニング・コモンズ

情報リテラシー教育

分類

目録

独自のスキル

Team Teachingによるコラボ体制

情報の有効活用  
学習成果の引出し方が上手

図書館の「学術情報流通」＝  
ロジスティクスの論理では…



## 《情報を主体的に使いこなす力》

（特に図書館・図書館情報学でいう）情報リテラシーとは、情報の探索・収集に関わるスキルが中心となっている（と思われる）。しかし、情報リテラシーは、入手した文献などを読解・分析し、その成果を表現・伝達していく一連の過程にわたるものであり、単なる機器操作にとどまるものでもない（ととらえたい）。まさに、「情報」を活用して、さまざまな「問題」を解決していくための総合的力である（と捉えたい）。

野末俊比古. 「情報リテラシー教育」とは何かを考えるにあたって. 情報管理. 2009, vol.52, no.3, p168-171.

# アクティブ・ラーニングの手法を 情報リテラシー教育に取り込めるか

2000年～2005年頃のALAでの議論  
情報リテラシー教育をアクティブラーニングで、  
展開できるかどうか。



## 何が必要なのか？

情報源ではなく、「行為」に焦点



## 学術情報とアクティブ・ラーニングの関係？

---

- ▶ 学術情報委員会(科学技術・学術審議会, 学術分科会)  
「学術情報がアクティブ・ラーニングに果たす役割を  
明確にしてほしい」

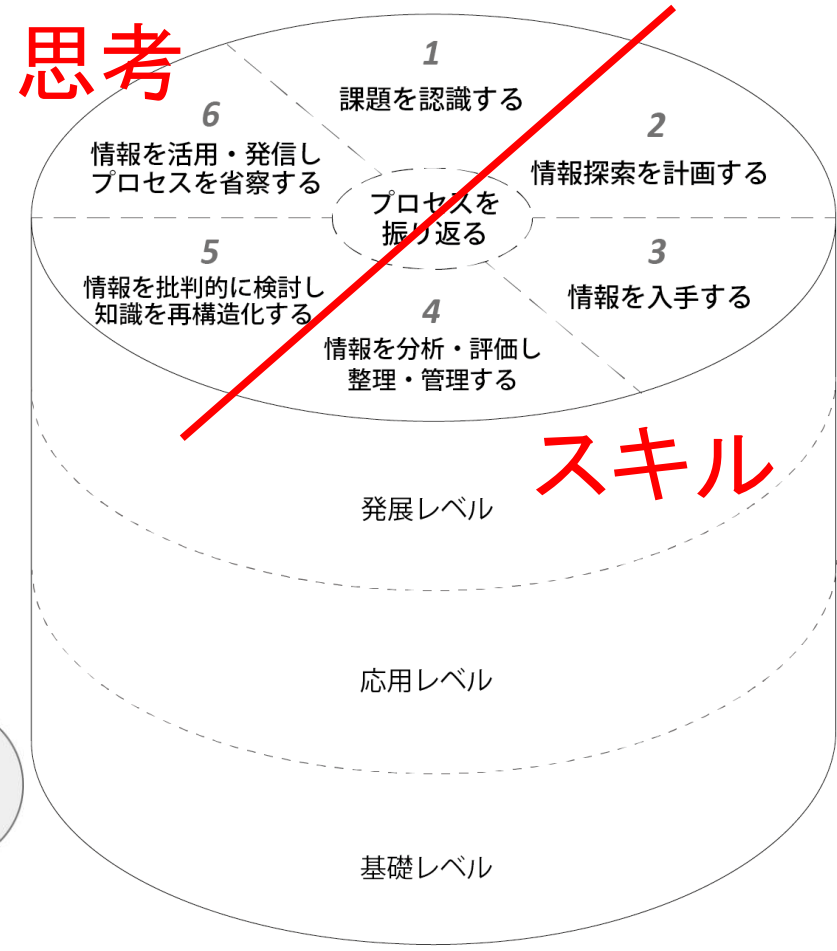
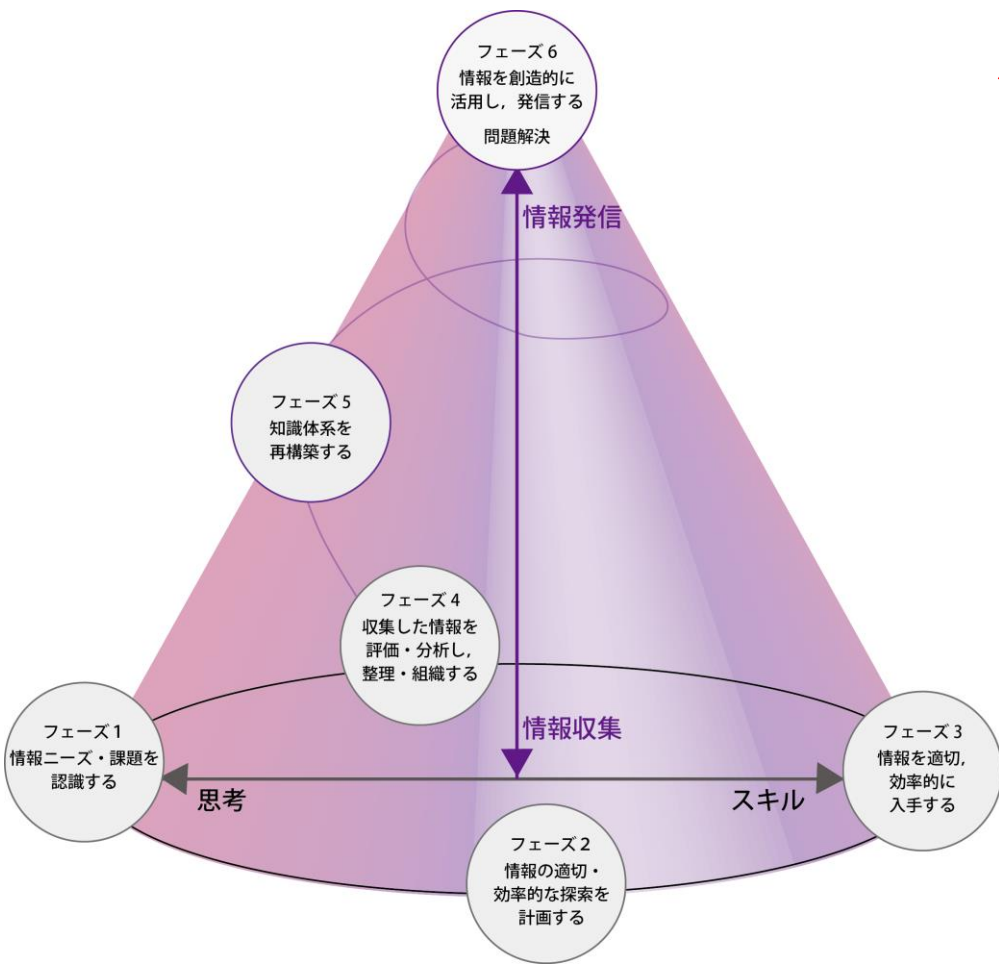
従来:モノ(学術情報)があって,配信する【モノ重視】

学術情報流通:ロジスティックスの視点で語りすぎた  
きらいあり(インフラ面に偏重)

今後:学びの行動が先にあって,モノ(学術情報)を使って、  
人の「認知」を変える支援をする【コト重視】



# 高等教育のための情報リテラシー基準



# 授業

教える(教育)



学ぶ(学習)

## 《改善に向けた方策》

教育力開発:FD

インストラクショナル・デザイン(ID)  
教授法(Pedagogy)



学習力開発:SD

学びの深化, 学びの質向上

授業外学習

※学びのマネジメント(省察的思考)  
モチベーションの質  
理解内容の質  
学習の進め方  
(他者と環境の相互作用の中で)

Unlearn: 学びほぐし

## Blended Librarian, Embedded Librarian(に学ぶ

### ▶ Blended Librarian :

図書館スキルをIT技術、授業設計技術、教育工学等と結びつけて大学の教育現場で活躍する図書館員

The Blended Librarian.

<http://crln.acrl.org/content/65/7/372.full.pdf> (参照 2015-10-28)

### ▶ Embedded Librarian:

図書館を離れ、利用者が活動している場から、利用者と活動とともにしつつ情報サービスを提供している図書館員

鎌田均. 「エンベディッド・ライブラリアン」: 図書館サービスモデルの米国における動向. カレントアウェアネス. 2011, no.309, p6-9.

ワークショップのような実践的な情報リテラシー教育が実行でき、情報の特徴や信頼性を批判的に評価することを、学生のリサーチプロセスの全領域に関わって指導する。



### Ⅲ. プログラム事例と今後の展開

#### ◎ 科学技術・学術審議会 学術分科会 研究環境基盤部会 学術情報基盤作業部会

---

#### 「大学図書館の整備について」(審議のまとめ)

ー 変革する大学にあって求められる大学図書館像ー

2010年12月3日

#### 1. 大学図書館の機能・役割及び戦略的な位置付け

##### (3) 大学図書館に求められる機能・役割

##### ① 学習支援及び教育活動への直接の関与

#### 2. 大学図書館職員の育成・確保

##### (2) 大学図書館員に求められる資質・能力等

##### ① 大学図書館職員としての専門性

##### ② 学習支援における専門性

##### ③ 教育への関与における専門性

##### ④ 研究支援における専門性

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/toushin/1301602.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/toushin/1301602.htm)

(参照2015-10-28)

---

## 押さえておくべき「答申」類など

- ▶ 科学技術・学術審議会 学術分科会 学術情報委員会. “学修環境充実のための学術情報基盤の整備について(審議のまとめ)”. 文部科学省. 2013-08.  
[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/031/houkoku/1338888.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/031/houkoku/1338888.htm)  
(参照 2015-10-28)
- ▶ 国立大学図書館協会 教育学習支援検討特別委員会. “高等教育のための情報リテラシー基準 2015年度版”. 国立大学図書館協会. 2015-03.  
<http://www.janul.jp/j/projects/sftl/sftl201503b.pdf> (参照 2015-10-28)
- **中央教育審議会** —
- ▶ 中央教育審議会. “学士課程教育の構築に向けて(答申)”. 文部科学省. 2008-12-24.  
[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/1217067.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/1217067.htm)  
(参照 2015-10-28)
- ▶ 中央教育審議会大学分科会大学教育部会. “新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて～生涯学び続け,主体的に考える力を育成する大学へ(答申)”. 文部科学省. 2012-08-08.  
[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/1325047.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/1325047.htm)  
(参照 2015-10-28)

## 学習科学・学習理論を理解するために

---

連載 5分でわかる学習理論講座 (全11回). Beating(メールマガジン). 2005, no.11 - 2006, no.22.

<http://www.beatiii.jp/beating/index.html> (参照 2015-10-28)

※連載内で紹介されている文献すべて

市川伸一. 勉強法の科学 : 心理学から学習を探る. 岩波書店, 2013. xi, 110p.

今井むつみ, 野島久雄. 人が学ぶということ : 認知学習論からの視点. 北樹出版, 2003, 247p.

R.K.ソーヤー編. 学習科学ハンドブック. 培風館, 2009. 490p.

---



# 本日のまとめ

---

1. 「人はどう学ぶのか」＝学習理論に立脚したプログラムを企画・立案する。《連携の共通言語》
2. アクティブ・ラーニングの手法を取り入れ、状況や文脈のなかで、「情報を使った学び」の経験ができるプログラムを展開する。  
《アクティブ・ラーニング型情報リテラシー教育》
3. ツールの操作にとどまらず、情報を使う時の「考え方」「読み方」「可用性」等に焦点をあてた内容にする。《モノ(情報)よりコト(行為)》

